

## 令和3年 第21回帯広市教育委員会会議録

1. 令和3年12月27日 月曜日 16時 ～ 16時30分  
帯広市教育委員会会議を市役所 第5A会議室に招集する。

### 2. 本日の出席者

教 育 長	池 原 佳 一
教 育 委 員	田 中 厚 一
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	柳 川 久

### 3. 本日の議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
- 日程第2 その他(1) 帯広市議会12月定例会の報告について  
その他(2) 今後の事業予定について  
その他(3) 寄附受納について  
その他
- 日程第3 報告第45号 令和3年度とかちジュニア文芸各賞の決定について【非公開】
- 日程第4 報告第46号 「帯広市岩内自然の村」の利活用に係る民間提案型調査の実施状況の報告について【非公開】

池原教育長

ただ今から、令和3年第21回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(佐藤企画総務課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は田中委員及び藤澤委員を指名いたします。

日程第2、その他に入ります。

その他(1)帯広市議会12月定例会の報告についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長

帯広市議会12月定例会における質疑のうち、私から学校教育部に関する質疑の概要についてご報告いたします。当日配付の議案書3ページをご覧ください。今回は一般質問24名中13名、決算審査特別委員会11名中4名の議員から質問がございました。はじめに一般質問、石橋勝美議員の質問中、ICT教育の整備状況と効果につきましては、GIGAスクール構想により本年4月にタブレット端末を整備し、教育委員会と学校が連携する中で、授業や家庭での学習支援やオンライン授業等に役立てていくこと、次にeスポーツの認識に関する質問では、eスポーツの取り扱いに関しては、義務教育段階にある小中学生に、家庭や関係機関等と連携し、情報モラルの指導に努めていく旨を答弁しております。

次に大竹口武光議員の質問中、学校における電子図書の活用状況では、朝読書や授業における調べ学習などにおいて、タブレット端末を用いた電子図書の活用を行っており、本年4月から10月までの期間で9万冊を超える貸出実績がある旨を答弁しております。

次に佐々木直美議員の質問中、コロナ禍における子どもの貧困に関する質問では、就学援助の申請件数は減少しているものの、コロナ禍の影響による就学援助対象拡大の情報など、制度の周知に努めているほか、家庭環境の変化などにより、精神的な不安を抱える児童生徒に対応できるよう相談体制の充実に努めている旨を答弁しております。

次に大平亮介議員の質問中、安心して学べる教育環境では、就学援助や学校における合理的配慮、校則関係についての質問があり、就学援助の実績のほか、特別支援学級に在籍する児童生徒への個々の状況に応じた合理的配慮を行っていること。校則に関することではジェンダーフリーの観点から女子生徒のスラックス着用について答弁しております。

次に林佳奈子議員の外、今野祐子議員、鈴木正孝議員の3名から

質問のありました、通学路の安全対策に関する質問では、通学路の危険個所に関する合同点検や関係機関への整備要望のほか、地域での見守り活動や危険個所の周知啓発について答弁しております。

次に西本嘉伸議員の質問中、市の農業に関連した質問として、学校給食における食材調達では、有機野菜について、ニンジンやキャベツなど地元の生産者から可能な限り購入しているものの、課題として生産量や時期に限界がある旨を答弁しております。

次に檜山直義議員の質問中、不審者対策におけるボランティアの質問では、不審者情報が発生した際の帯広市子ども安全ネットワークによる注意喚起や「子ども110番の家」の登録状況のほか、地域の方による見守り活動の状況について答弁しております。

次に椎名成議員の質問中、学校教育の課題として、不登校の児童生徒に関する質問では、市が設置している「ひろびろ」の状況、ヤングケアラーの実態に関する質問では、現在該当する児童生徒は把握していないものの、把握した場合は迅速に対応していく旨を答弁しております。

次に大和田三郎議員の質問中、コロナ禍での学校におけるフッ化物洗口の現状に関する質問では、現在、コロナ禍でフッ化物洗口の実施は見合わせているものの、再開に向けた準備を進めているとともに、普及拡大についても、関係医療機関の協力を得ながら取り組んでいく旨を答弁しております。

次に小椋則幸議員の質問中、学校教育における学びの保証に関する質問では、いじめ対策として、こころの教室相談員やスクールカウンセラーを活用した心のケアにあたっているほか、新たに開校する大空学園義務教育学校では、9年間を見据えた適切な指導を行うことにより、いじめ等の未然防止や早期発見・早期解決が円滑に進められる旨を答弁しております。

最後に大林愛慶議員の質問中、潤いのある暮らし・地域づくりに関して、コミュニティ・スクールにおける目指す子ども像の考え方に関する質問では、それぞれの学校の実態や特徴に合わせて決定していること。義務教育学校の今後の考え方に関する質問では、交流、連携、充実というステップを経ながら、教育内容や方法の検討を進める旨の答弁をしております。このほか、議案審査特別委員会での質疑について、それぞれ記載のとおり質問があったところです。学校教育部に関する報告は以上です。

藤原 課長

帯広市議会 12 月定例会における質疑のうち、生涯学習部に関する質疑の概要についてご報告いたします。同じく当日配付の議案書 3 ページをお開きください。今回、一般質問では 4 人の議員から、議案審査特別委員会では 2 人の委員から質問がございました。一般質問では、大竹口武光議員の質問中、コロナ禍における図書館の運営

については、コロナ禍の図書館運営の現状と課題に関し、感染症流行前の来館者数と比較し、約25%減の状況であり、今年4月より開始した電子図書館を始め、市民の読書機会の確保に努める旨を答弁しております。

次に4ページ、大塚徹議員の質問中、市民スポーツの現状については、市では幅広い層の市民へのスポーツの機会の提供や総合型地域スポーツクラブの創設、学校体育館の開放など、スポーツ活動の場の確保を行っていること。また、東京パラリンピックの開催に伴い、誰もが体力や目的に応じて親しむことのできるスポーツへの取り組みにも関心が高まる傾向にある旨を答弁しております。

次に5ページ、小椋則幸議員の質問中、スポーツの振興については、地域のスポーツ振興のこれまでの取り組みに関し、総合型地域スポーツクラブや市内小中学校区に配置されているスポーツ推進委員など、地域住民が主体的に活動を行っていること、市民が気軽にスポーツに参加できる機会として、帯広市スポーツフェスティバルや冬期のゴルゲート、クロスカントリースキーなどを開催している旨を答弁しております。

最後に上野庸介議員の質問中、コロナ禍における市民活動については、帯広市民文化ホールなどの大きな施設の優先的利用の条件に関し、生涯学習部所管施設中、文化ホール、とかちプラザ、体育施設は市主催・共催、全国・全道大会で利用する場合、一般利用受付に先立ち確保ができる旨の答弁をしております。このほか、議案審査特別委員会での質疑について、それぞれ5ページに記載のとおり質問があったところです。生涯学習部に関する報告は以上です。

これから質疑に入ります。

2点質問します。1点目は3ページ、大平議員の校則問題の質問に対して、女子生徒のスラックス着用について答弁とおっしゃっていましたが、もう少し詳しくスラックス着用について、どうなるのか教えていただきたいと思えます。2点目は4ページ、檜山議員からの質問項目で、不審者対策における見守りボランティアについて、以前から不審者が出た時には、安心メールで詳しく情報提供していただいている、保護者としては心強く、ありがたく思っています。最近、とても不審者の出没が多いと感じるので、保護者としては気を付けようと思うと同時に、時間が経った後に、あの件はどうなったのだろうか、特定されて解決したのだろうか。それとも誰かわからないまま、次々と発生しているのか。その後の過ごし方や子どもの遊ばせ方にも影響を与えるので、その後どうなったのか保護者としては気になります。お聞きしたいことは、解決した件があるのか。また、解決した時には、その旨通知がされているのかということです。

池原教育長  
佐々木委員

高橋 課長

まず、制服に関するご質問についてお答えいたします。大平議員からは、以前にも市内中学校の女子生徒がスラックスを選択することができるのかという質問をいただいております。その後の経過について、変化があったかどうかという趣旨のご質問でございました。以前、お問い合わせいただいた時には、全校が選べる状況にはありませんでしたけれど、来年度に向けまして、各学校で制服メーカーに確認したところ、全てのメーカーで対応可能という回答をいただいたので、来年度には全ての学校で、女子生徒が希望した場合には、スラックスを着用できる環境が整ったという答弁をさせていただきます。

2点目の不審者情報につきましては、実際には昨年度と今年度の不審者情報は減っている傾向にあります。ただ、これまで不審者事案が届いた場合、私の記憶では、当該の不審者が警察によって身柄拘束されたという情報はいずれも入っておりません。昨年度から今年度にかけて、全ての事案で不審者は特定されていないと承知しております。また、これまでも不審者のその後の追加情報を通知したことはございません。

佐々木委員

ありがとうございます。スラックスについて、今のお話だと、校則で縛られていて、今まで女子生徒がスラックスを着用できなかったわけではなくて、メーカー側の事情で難しかったということでしょうか。

高橋 課長

制服の着用のそのものについて、校則に細かく記載はされておられません。相談があった時に、各学校で対応していた経過がございました。昨年度の入学説明会の段階では、対応できないメーカーが一部あったようですが、時代の流れ、さらにはメーカーの努力によって、この度、実現されたと考えております。

佐々木委員

ありがとうございます。

池原教育長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（2）今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長

学校教育部の今後の事業予定の主なものについてご報告いたします。議案書は5ページであります。まず、企画総務課からは、3学期の始業式について、市内小中学校では1月14日金曜日に、南商業高等学校では1月11日火曜日に各々行われます。次に学校教育指導課からは、1月26日に啓西小学校において、公開研究会がオンラインにて行われます。学校教育部からは以上です。

藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定についてご説明いたします。はじめに議案書6ページ、生涯学習文化課では、1月9日に令和4年帯広市成人の集いを開催します。また、市と企業の市民協働による鑑賞事業、ヴァイオリン&ピアノによる名曲コンサート

トほか、各種行事をご覧の日程で開催します。次に図書館では、1月6日に帯広畜産大学との連携事業で「自由研究応援！むしの標本づくりにチャレンジ」のほか、7ページ、「本が泣いています」展を1月14日から27日まで開催します。次に児童会館では、1月9日に冬休みわくわく教室のほか、各種行事をご覧のとおり開催いたします。次に8ページ、百年記念館では、1月22日に博物館講座「十勝川河口の遺跡群」のほか、各種講座をご覧の日程で開催します。次に9ページ、動物園では、1月22日におび Zoo 寺子屋～野鳥編を開催します。最後にスポーツ課では、1月23日に、市民クロスカントリースキーツアーのほか、各種イベントをご覧の日程で開催します。生涯学習部に関する主な事業予定は以上です。

池原教育長  
各 委 員  
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（3）寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長

学校教育部の寄附についてご報告いたします。議案書11ページをご覧ください。企画総務課担当分として、帯広市立小中学校の教育環境の一層の充実を図るため、十勝道路株式会社様より、焼砂579kgをご寄附いただいております。次に学校地域連携課担当分として、地域ぐるみでこどもを応援する活動の推進のため、市外在住の方1,972名より2,566万8千円をご寄附いただいております。13ページ、学校教育課担当分として、学校での音楽活動の充実のため、〇〇〇様よりトロンボーン1台を、山田機械工業株式会社様よりホルン等のご覧の楽器を、すしの久田様よりトランペット等のご覧の楽器を、学校教育の振興のための奨学事業や教育の研究に役立てるため、市外在住の方587名より761万1千円をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、こども学校応援地域基金外1基金に積み立てるものです。学校教育部からは以上です。

藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する寄附についてご報告いたします。議案書15ページをご覧ください。はじめに、生涯学習文化課では、風土に根ざした文化の振興のためとして、市外在住の方238名より296万8千円をご寄附いただいております。次に16ページ、図書館では、図書館の安全衛生の充実のためとして、帯広さくらライオンズクラブ様より飛沫防止パーテーション42基のほか、図書資料充実のためとして、市内在住及び市外在住の方254名より554万5千円をご寄附いただいております。次に17ページ、動物園では、動物展示施設等の整備及び動物の購入のためとして、市内在住及び市外在住の方8,506名より1億743万8千円をご寄附いただいております。最後に18ページ、スポーツ課では、スポーツ振興のためとして、市

外在住の方 176 名より 215 万 8 千円をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、ふるさと文化基金外 3 基金に積み立てるものです。生涯学習部からは以上です。

池原教育長  
各 委 員  
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終結します。

事務局から、その他説明事項はありますか。

事 務 局  
池原教育長

ございません。

事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

各 委 員  
池原教育長

ありません。

別になければ、ここで会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第 3 及び日程第 4 の案件については、帯広市教育委員会会議規則第 16 条第 1 項第 5 号により、非公開にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各 委 員  
池原教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのとおりに取り扱いたします。

これより会議を非公開といたします。

日程第 3、報告第 45 号、令和 3 年度とちかちジュニア文芸各賞の決定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

井上 部長

報告第 45 号、令和 3 年度とちかちジュニア文芸各賞の決定についてご説明いたします。議案書 1 ページでございます。本件は令和 3 年度とちかちジュニア文芸賞、優秀賞及び佳作並びに推進奨励賞につきまして、とちかちジュニア文芸に関する要綱第 5 条に基づき、決定いたしましたのでご報告するものでございます。とちかちジュニア文芸は今年度で 12 回目となり、今回 309 作品、297 名の応募がありました。とちかちジュニア文芸賞につきましては、今回、該当作品はございません。優秀賞につきましては、陸別町立陸別中学校 1 年、橋本也実さんの小説と帯広市立柏小学校 4 年、佐々木花瑠さんの童話の 2 作品に決定いたしました。佳作につきましては、ご覧の作品に決定いたしました。推進奨励賞につきましては、帯広市立明星小学校と帯広市立帯広第四中学校の 2 校に決定しました。なお、表彰式は来年 2 月 19 日 11 時より図書館にて執り行う予定でございます。報告は以上です。

池原教育長  
各 委 員  
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第 4、報告第 46 号、「帯広市岩内自然の村」の利活用に係る民間提案型調査の実施状況の報告についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

井上 部長

報告第46号、「帯広市岩内自然の村」の利活用に係る民間提案型調査の実施状況の報告についてご説明いたします。当日配付の議案書2ページをご覧くださいと思います。本件は今年の1月、7月にも中間段階で報告させていただいている件でございます。資料1、調査の実施経過に記載のとおり、岩内自然の村につきましては、利用者の減少、施設の老朽化等を踏まえ、行政が運営する自然体験施設としては一定の役割を果たしたものと判断し、予算編成作業を通じて、市の施設として令和4年度まで運営した後に廃止する方向で協議しております。こうした中で、その後の土地や建物について、令和5年度以降に経費負担を含めた管理運営を自ら担う形で利活用するニーズの有無や利活用策を把握するために、民間提案型調査を9月から11月末まで実施いたしました。その結果、18件の事業所等から連絡等があり、対話やミーティング6件、現地視察の受け入れ5件を実施し、最終的には4件の具体的な提案をいただいたところでございます。提案内容の詳細につきましては、今後の作業上、控えさせていただきたいと思いますが、観光分野など施設の立地や特性を活かした提案をいただいております。今後につきましては、提案いただいた内容の詳細を確認・検討しながら、それらを踏まえ、利活用いただける事業所の選定につなげる取り組みを、次年度にかけて行ってまいりたいと考えております。報告は以上です。

池原教育長

これから質疑に入ります。

田中 委員

1点だけお聞きします。提案の条件の中で、ここに書かれていないのですが、年限は決まっていますでしょうか。

渡邊 館長

こちらの利活用の期間につきましては、特に条件は明示しておりませんが、ただし、令和4年度まで市の施設として管理、運営を行いますので、令和5年度以降に使用できるという条件で今回募集いたしました。

田中 委員

令和5年度の1年間だけとか、10年間とか、自由な提案スタイルを取っているということですか。

渡邊 館長

おっしゃるとおり、その辺は幅広の形でいただいております。

井上 部長

若干補足いたします。行政としての役割は終えたということであり、市としては施設の廃止を予定しております。その後、民間事業者が施設をご購入いただいて、そのまま引き続き、観光施設や自然体験施設などとして、民間のノウハウで、やっていただけたところを募集したということでございます。当然1年間で施設の価値が回収できるのであれば、1年間ということもあるでしょうし、使えるだけ使用したいという場合もあると思います。いずれにしても、今、ご提案いただいた中から、我々としては、どのように事業者を決定していくか固めた上で、皆さんに公にいたしまして、募集



し、最終決定する流れでございます。

田中 委員

わかりました。まだ、募集する前の段階という理解でよろしいですね。ここに貸付等を判断と記載があるので、何年くらい貸付するのだろうかと思ったものですから。今のお話だと売却を想定されているということですね。

井上 部長

土地と建物ということがございまして、貸付、または売却の選択肢につきましては、ご提案いただいた事業者と具体的な話をしながら、どういう形で募集していくべきかという案を固めて、ご判断いただく形になります。実際には事業の提案を募集したことは、しましたけれど、まだ、アイデアベースということで、それを基に我々が公募案を作るイメージで受け止めていただければと思います。

田中 委員

指定管理者と混ざって、どう考えたらいいのかと思ったものですから、意味合いが違ってくと理解しました。お答えいただかなくて結構です。

池原教育長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これをもちまして、令和3年第21回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。